

県内の梅毒 報告が過去最多ペースです！

全国的に増加が懸念される「梅毒」ですが、群馬県の報告数も過去最多ペースです。桐生保健所管内でも、現時点で昨年度を上回る報告数となっています。



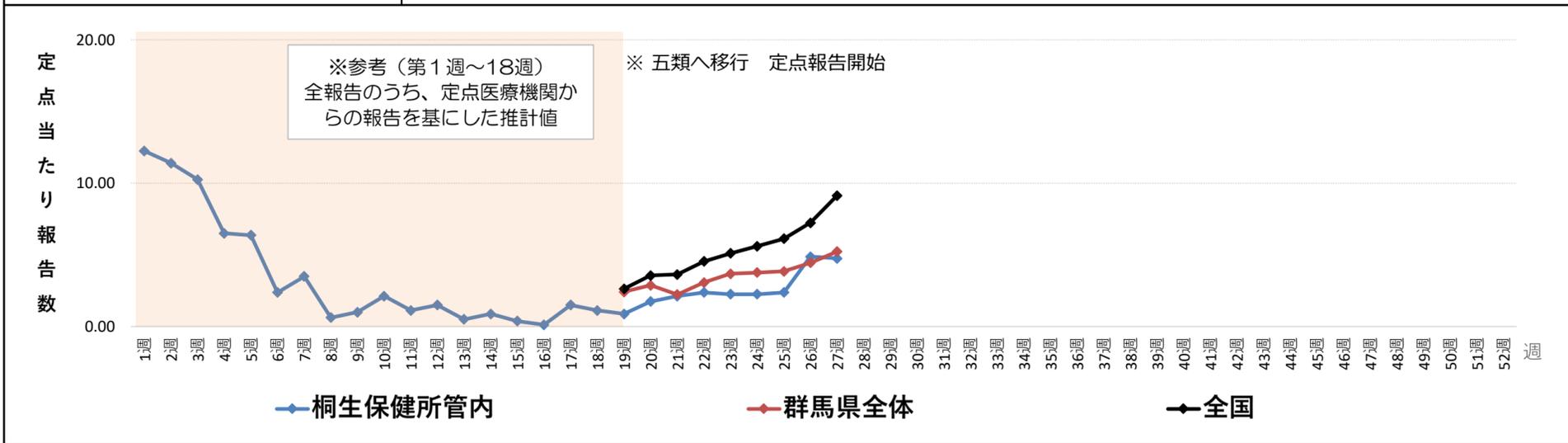
◆どんな病気？

- 梅毒トレポネーマという病原菌による感染症です。早期治療で完治が可能ですが、治療が遅れると重大な後遺症が残ることもあります。また、妊婦が感染すると流産・死産となる場合や子どもが梅毒に感染した状態で生まれる（先天梅毒）可能性があります。
- 主な感染経路は性的接触です。3～6週間の潜伏期を経て、口唇、口腔内や外陰部等に豆大のしこり、潰瘍を生じる（第Ⅰ期）、全身に赤い斑点ができる（第Ⅱ期）、未治療のまま経過すると数年後に心臓、血管、脳などの複数の臓器に病変を生じます（晩期）。
- 症状がある場合は、すぐに医療機関を受診しましょう！保健所では相談・検査を無料・匿名で実施しています！

【注目疾患】

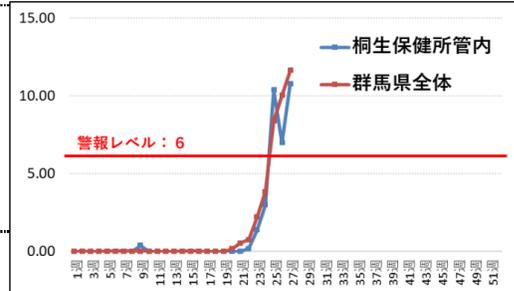
◎新型コロナウイルス感染症

全国水準を下回っているものの、群馬県全体の報告は6週連続で増加しています。桐生保健所管内の定点当たり報告数も、25週以前と比べ、26週「4.88」、27週「4.75」と増えています。



◎その他感染症：

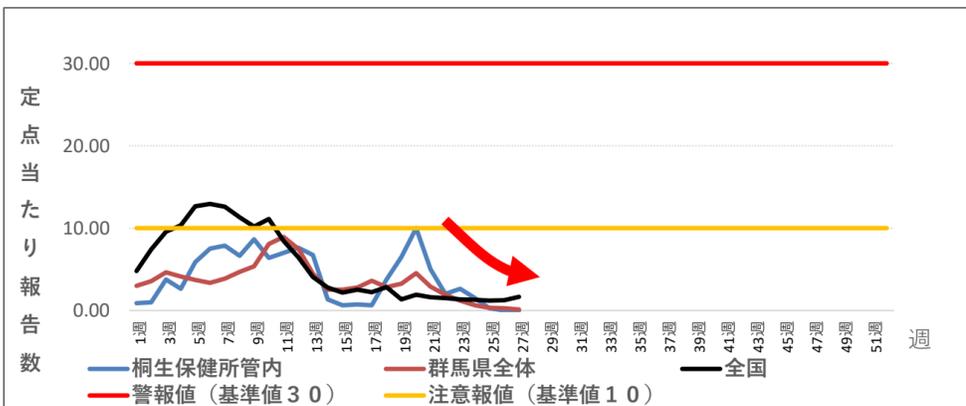
ヘルパンギーナの警報発令中です！ → →
 手指は石けんと流水でよく洗い、タオルの共用は避けましょう。手足口病の報告も増えています。子どもの夏かぜに注意しましょう！



【管内の主な感染症発生動向】

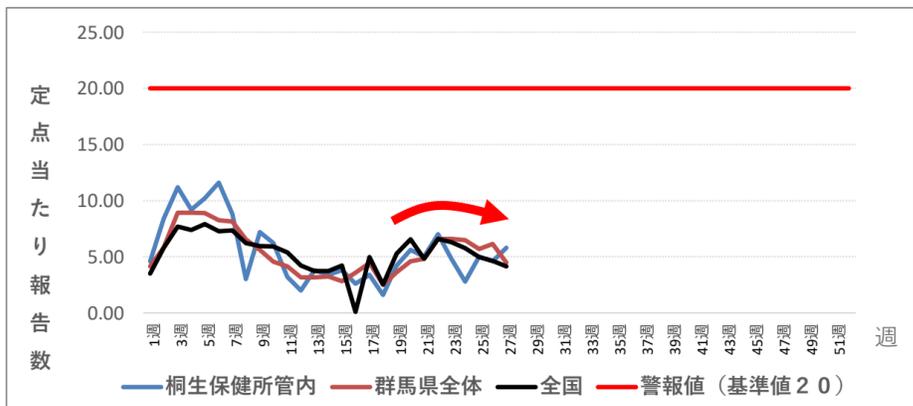
◎インフルエンザ：

桐生保健所管内では、26～27週に定点からインフルエンザの報告はありませんでしたが、県内の一部では学級閉鎖報告が続いています。



◎感染性胃腸炎：

報告が継続しています。汚染された手・食品・水などを通じて口から感染するので、ふん便や嘔吐物进行处理するときは、使い捨て手袋を着用し慎重に行いましょう。



※ 感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計・作成しています

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>



★ 毎月第1・第3月曜日発行

（問い合わせ先）
 桐生保健福祉事務所 保健係
 電話：0277-53-4131